

## 生涯学習だより

安曇野市教育委員会

### 真享義民記念館 市内中学生の 人権啓発ポスター展

いじめや虐待など、子どもの人権が侵害される事例がよく報道されます。子どもたちは、人権についてどのように考えているのでしょうか。

市内中学校の協力で、人権啓発ポスター展を開催しています。子どもたちと学校の取り組みをぜひご覧ください。

- 会期 2月8日(金)まで
- 休館 月曜日
- 場所 真享義民記念館
- 観覧料 無料

### 東京藝大・穂高東・西中学校 春まじジョイント コンサート

穂高東・西中学校吹奏楽部と、年3回両校で楽器指導をしている東京藝術大学学生とのジョイントコンサートを開催します。日ごろの練習の成果と3年にわたる芸大生とのふれあいがはぐくんだ演奏を披露します。春の訪れが待ち遠しい午後のひととき、フレッシュな演奏をお楽しみください。

- 日時 2月3日(日)  
午後1時15分開演
- 場所 穂高会館 講堂
- 入場料 無料(予約不要。直接会場へお越しください)
- その他 混雑が予想されます。できる限り公共交通機関またはお乗り合わせの上、お越しください。

### 交流学習施設「ひまわり」 ちよつとよってきましょ たべてきましょ 我が家の味大集合

子どもと大人の交流学習施設「ひまわり」では、伝えたい味や新しい味を展示し、試食していただく催しを開催します。伝統の味、アイデアあふれる味など、さまざまな味に巡り会えます。

- 日時 2月3日(日)  
午前11時～午後2時
- 場所 明科子どもと大人の交流学習施設「ひまわり」
- 入場料 無料

### 明科公民館 スポーツチャンバラ講習会

スポーツチャンバラとは、柔らかいスポンジの剣とプラスチック製の面を使って行う、安全性の高い現代風「チャンバラ」です。

- 日時 2月2日(土)  
午後12時30分～4時



- 場所 明科公民館講堂
- 講師 田村 勝家さん(国際スポーツチャンバラ協会事務部長)
- 対象 小学生
- 定員 50人(先着順)
- 参加費 無料
- 持ち物 水筒、タオル、着替えほか、各自必要なもの
- 申し込み 1月28日(月)から受付開始。2月1日(金)までに電話などでお申し込みください。

### 豊科郷土博物館・田淵行男記念館 白鳥写真教室

安曇野の冬の風物詩として定着したコハクチョウ。その美しい姿や生態をカメラに収めるにはカメラの性能だけでは限界があります。20年以上、安曇野の野鳥を見つめ続けた写真家・中島泰樹さんを迎え、野鳥や自然環境との距離を保ちながら、白鳥を美しく撮影できるテクニックを学びます。デジタル、コンパクトなど機種にこだわらず、初心者から参加できます。

- 日時 2月23日(土)  
午前7時～正午
- 場所 豊科田沢白鳥湖周辺・明科御宝田・穂高狐島(白鳥飛来状況により変更あり)
- 講師 中島 泰樹さん(写真家・日本野鳥の会会員)
- 日程 豊科郷土博物館(集合 午前6時50分)～田沢御宝田～穂高～田淵行男記念館(見学)～豊科郷土博物館(講評・解説・解散正午)※雨天決行
- 定員 28人(先着順)
- 受講料 1,500円(保険・バス代その他)
- 持ち物 飲み物・雨具・カメラ(機

### 穂高公民館高齢者学級 いきものは どうして老化するのか

すべての生物は寿命を持ち、ヒトなど多くの生物は老化します。寿命がどのようにして決まり、老化はどのように起きるのか。その仕組みについて、最近の生命科学研究成果を紹介し、健康寿命の延伸についても触れます。

- 日時 2月15日(金)  
午後2時～3時30分
- 場所 穂高会館
- 講師 帯刀 益夫さん(東北大学名誉教授)
- 対象 市内在住のおおむね60歳以上
- 参加料 200円(当日払い)
- 定員 30人(先着順)
- 申し込み 1月28日(月)から

### 豊科郷土博物館 友の会書芸展

豊科郷土博物館友の会書道部による書芸展を開催します。郷土で研さんを積んだ書道家の作品からは、あふれんばかりの躍動感や古典の詩文に込められた思い

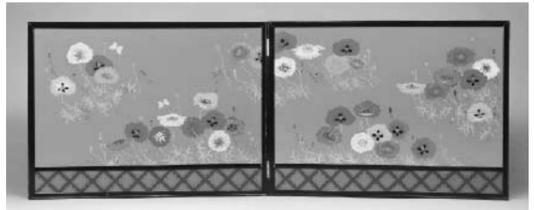
- 休館 月曜日(祝日の場合は、その翌日)
- 場所 豊科郷土博物館展示室
- 入館料 大人 100(80)円  
小中生 50(40)円  
(一)内は20人以上の団体料金
- 会期 1月27日(日)～2月11日(月)
- 申し込み 1月28日(月)から受付開始。2月1日(金)までに電話などでお申し込みください。

### わだい

### 高橋節郎作品 226点の寄贈

昨年4月に亡くなった、北穂高出身で漆芸家の故・高橋節郎さんの作品など226点が、安曇野市に寄贈されました。これは、高橋さんの遺言によるご遺贈と、夫人の千笑さんからのご寄贈を合わせたものです。高橋さんの制作史を追う上で貴重な作品が多数含まれています。作品は今後、安曇野高橋節郎記念美術館で公開される予定です。

豊科郷土博物館  
安曇野高橋節郎記念美術館  
(TEL81-3030 FAX82-0551)



「ひなげしの図小屏風」1940年制作